

第 22 期

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会総会

-資料-

次 第

審議事項

- ・ 審議事項 1～5 についての説明 …… 1 ページ
- 1. 第 21 期（2023 年 8 月～2024 年 7 月）収支決算 …… 2～5 ページ
- 2. 第 22 期（2024 年 8 月～2025 年 7 月）活動状況 …… 6 ページ
- 3. 第 23 期（2025 年 8 月～2026 年 7 月）活動（案） …… 7 ページ
- 4. 第 22・23 期役員の交代 …… 8 ページ
- 5. 第 16 回日本栄養改善学会東海支部会 学術総会大会長の推戴 …… 9 ページ
- 6. その他

報告事項

- 1. 第 15 回日本栄養改善学会東海支部会学術総会の準備状況 …… 9 ページ
- 2. 第 22 期実践栄養学研究セミナー 報告 …… 10～12 ページ
- 3. 第 23 期実践栄養学研究セミナー 開催案内 …… 13～14 ページ
- 4. その他

審議事項 1. 「第 21 期 収支決算」について

第 21 期の受取基本活動費は、150,000 円でした。受取会員数割活動費は、会員数が昨年から 4 人増え 479 人となり 143,700 円でした。受取追加活動費(実践栄養学研究セミナー)は、45,700 円でした。事業収益は、第 13 回東海支部会学術総会が 241,685 円、実践栄養学研究セミナーが 16,500 円でした。

事業費は、第 13 回東海支部会学術総会が 533,004 円、実践栄養学研究セミナーが 45,700 円で、管理費は 61,540 円でした。

以上のことから、経常収益計は 597,586 円、経常費用計は 640,244 円でした。収支決算について、監事 2 名の監査により適正であったことを報告します。

審議事項 2. 「第 22 期 活動状況」について

第 22 期の受取基本活動費は 150,000 円、受取会員数割活動費は会員数が 527 人で、158,100 円でした。受取追加活動費(実践栄養学研究セミナー)は、59,220 円の予算申請を行いました。第 14 回東海支部会学術総会について、2025 年 3 月 17 日時点での学術総会および市民公開講座事業収益は、合計 350,000 円、セミナー事業収入は 71,000 円、受取利息が 30 円で、経常収益計は 788,350 円です。経常費用について、学術総会および市民公開講座事業費が 650,000 円、セミナー事業費が 59,220 円、管理費が 65,080 円であり、経常費用計は 774,300 円となり、当期正味財産を増額 14,050 円に補正しました。

審議事項 3. 「第 23 期 活動(案)」について

第 23 期の活動案について、受取活動費は 150,000 円、会員数割活動費は 22 期の会員数をもとに 500 人で 150,000 円、受取追加活動費(実践栄養学研究セミナー)は 100,000 円としました。第 23 期の学術総会および市民公開講座は対面での実施を想定し、収益は 350,000 円としました。23 期では実践栄養学研究セミナーの開催を計画しており、セミナー事業収入として 50,000 円を予算に含めて、経常収益計は 800,030 円で予算計画を立てました。経常費用は学術総会事業費 600,000 円、セミナー事業費 100,000 円、管理費 95,000 円を予算に計上して、経常費用計 795,000 円とし、当期正味財産増減額は 5,030 円と増額設定で計画しました。

審議事項 4. 「第 22・23 期 役員 の 交代」について

第 22・23 期の役員 の 交代 について ご 提案 します。総会(書面表決)にて幹事の交代が承認された後、日本栄養改善学会東海支部会ホームページ(<http://tokaieiyoukaizen.jp/yakuin/>) の役員名簿の中で承認された役員を公表します。

審議事項 5. 「第 16 回日本栄養改善学会東海支部会 学術総会大会長の推戴」について

第 16 回 日本栄養改善学会東海支部会学術総会(2027 年)の大会長として、小塚明弘 氏(小牧市民病院 栄養科 技師長)を推戴いたします。

第21期 活動計算書（最終）

2023年8月1日から2024年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会

科 目	金 額（単位:円）		
I 経常収益			
1. 受取活動費			
受取基本活動費	150,000		
受取会員数割活動費	143,700		
受取追加活動費(実践栄養学研究セミナー)	45,700	339,400	
2. 事業収益			
学術総会および市民公開講座事業収益	241,685		
セミナー事業収入	16,500	258,185	
3. 受取寄付金	0	0	
4. その他収益			
受取利息	1	1	
経常収益計(A)			597,586
II 経常費用			
1. 事業費			
学術総会および市民公開講座事業費	533,004		
セミナー事業費	45,700	578,704	
2. 管理費			
(1)人件費			
臨時雇賃金	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費	27,140		
印刷製本費			
通信運搬費	33,140		
事務用品費			
支払手数料	1,260		
その他経費計	61,540		
管理費計		61,540	
経常費用計 (B)			640,244
当期正味財産増減額 (A)-(B)			-42,658
前期繰越正味財産額 (C)			182,654
次期繰越正味財産額 (A)-(B)+(C)			139,996

監査報告

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会規則第8条に基づき、第21期の事業報告及び収支決算報告の各事項について、監査の結果、その内容は適正であることを認める。

令和 6 年 8 月 20 日

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会

監事

榎 裕美 

監事

三田 有紀子 

第13回日本栄養改善学会東海支部学術総会 会計報告

【収入の部】

(単位:円)

大項目	中項目	内容	金額	内訳	単価	数	小計
活動費	基本活動費(学会支部)		¥200,000		¥200,000	1	¥200,000
	市民公開講座事業費		¥100,000		¥100,000	1	¥100,000
事業収支	学術総会事業収入	参加費	¥141,685	正会員(事前) 正会員(当日) 学生会員(事前) 学生会員(当日) 非会員(事前) 非会員(当日) 非会員学生 抄録 含む送料	¥2,000 ¥500 ¥2,500 ¥2,500 ¥1,185	42 0 8 0 4 0 17 1	¥84,000 ¥0 ¥4,000 ¥0 ¥10,000 ¥0 ¥42,500 ¥1,185
		協賛金(展示・広告・その他)	¥100,000	大幸財団	¥100,000	1	¥100,000
その他収入	利息収入		¥0	利息	¥0	0	¥0
			¥0	解約利息	¥0	0	¥0
学会支部学術総会事業収入合計			¥541,685				
収入総合計(基本活動費学会支部、市民公開講座を含む)			¥541,685				

【支出の部】

(単位:円)

大項目	中項目	内容	内訳	金額	内訳	単価	数	小計	
1. 事業費	学術総会事業費	事業費	a 会場費	¥228,280	会場、設営 机 他 設備借用代金(ウインクあいち) ZOOMアカウント ZOOM機材	¥183,980 ¥43,300 ¥500 ¥500	1 1 1 1	¥183,980 ¥43,300 ¥500 ¥500	
			b 印刷製本費 (講演要旨集)	¥44,010	要旨集(A4, 36P) 100部 参加プレートバッチ120個	¥36,970 ¥7,040	1 1	¥36,970 ¥7,040	
			c 報償費 (講師謝礼金・旅費)	¥125,140	講師謝礼金 藤野ユリ子先生 講師謝礼金 山肩洋子先生 講師交通費(実費) 山肩洋子先生 情報交換会参加費 山肩洋子先生 PC遠隔配信報酬(情報交換会会費と相殺) 座長謝礼(一般座長6名, 田中, 今枝) 同上 事務作業補助(渡邊元子氏)	¥35,000 ¥30,000 ¥10,880 ¥8,450 ¥8,450 ¥1,040 ¥2,000 ¥5,000	1 1 2 1 1 12 2 1	¥35,000 ¥30,000 ¥21,760 ¥8,450 ¥8,450 ¥12,480 ¥4,000 ¥5,000	
			d 消耗品	¥5,559	学生質問奨励企画景品(鉛筆セット@252)	¥5,559	1	¥5,559	
			e 通信運搬費	¥3,430	駐車場(前日搬入・当日)実行委員, 今枝 今枝 木村	¥250 ¥1,300 ¥1,880	1 1 1	¥250 ¥1,300 ¥1,880	
			f 食料費	¥45,460	当日弁当(講師・実行委員)9名 当日弁当(バイトスタッフ)20名 お茶代(34本)	¥2,160 ¥1,080 ¥130	9 20 34	¥19,440 ¥21,600 ¥4,420	
			管理費	g 通信運搬費	¥6,905	抄録郵送(鈴鹿短大)はじめ送料6件	¥6,905	1	¥6,905
			h 消耗品費	¥32,175	講師土産(藤野@4320, 山肩1620) 文房具(タイマー始め8件)	¥5,940 ¥26,895	1 1	¥5,940 ¥26,235	
			i 会議費	¥41,220	実行委員会(5月29日: 弁当代) 学会報告会(7月4日: 食事代)	¥18,400 ¥22,820	1 1	¥18,400 ¥22,820	
			j 支払手数料	¥825	振込手数料等5件	¥165	5	¥825	
2. 予備費									
支出合計			¥533,004						

収入総合計(基本活動費学会支部、市民公開講座を含む)	¥541,685
支出合計	¥533,004
残金(東海支部ゆうちょ銀行口座へ入金)	¥8,681

監査報告

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会規則第8条に基づき、第21期日本栄養改善学会東海支部会学術総会および市民公開講座の事業報告及び収支決算報告の各事項について、監査の結果、その内容は適正であることを認める。

令和 6 年 8 月 20 日

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会

監事

榎 裕美 

監事

三田 有紀子 

第22期 活動計算書（補正）

2024年8月1日から2025年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会

科 目	金 額（単位：円）		
I 経常収益			
1. 受取活動費			
受取基本活動費	150,000		
受取会員数割活動費	158,100		
受取追加活動費(実践栄養学研究セミナー)	59,220	367,320	
2. 事業収益			
学術総会および市民公開講座事業収益	350,000		
セミナー事業収入	71,000	421,000	
3. 受取寄付金	0	0	
4. その他収益			
受取利息	30	30	
経常収益計(A)			788,350
II 経常費用			
1. 事業費			
学術総会および市民公開講座事業費	650,000		
セミナー事業費	59,220	709,220	
2. 管理費			
(1)人件費			
臨時雇賃金	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費	28,920		
印刷製本費	0		
通信運搬費	33,760		
事務用品費	1,650		
支払手数料	750		
その他経費計	65,080		
管理費計		65,080	
経常費用計 (B)			774,300
当期正味財産増減額 (A)-(B)			14,050
前期繰越正味財産額 (C)			139,996
次期繰越正味財産額 (A)-(B)+(C)			154,046

第23期 活動計算書（案）

2025年8月1日から2026年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会

科 目	金 額（単位：円）		
I 経常収益			
1. 受取活動費			
受取基本活動費	150,000		
受取会員数割活動費	150,000		
受取追加活動費(実践栄養学研究セミナー)	100,000	400,000	
2. 事業収益			
学術総会および市民公開講座事業収益	350,000		
セミナー事業収入	50,000	400,000	
3. 受取寄付金	0	0	
4. その他収益			
受取利息	30	30	
経常収益計(A)			800,030
II 経常費用			
1. 事業費			
学術総会および市民公開講座事業費	600,000		
セミナー事業費	100,000	700,000	
2. 管理費			
(1)人件費			
臨時雇賃金	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費	50,000		
印刷製本費	5,000		
通信運搬費	35,000		
事務用品費	3,000		
支払手数料	2,000		
その他経費計	95,000		
管理費計		95,000	
経常費用計 (B)			795,000
当期正味財産増減額 (A)-(B)			5,030
前期繰越正味財産額 (C)			200,000
次期繰越正味財産額 (A)-(B)+(C)			205,030

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会東海支部会 役員名簿

任期：第 22・23 期(2024/08/01 - 2026/07/31)

(五十音順)

役 職 名	氏 名	所 属	備 考
支部長	後藤 千穂	名古屋文理大学	
幹事	安達 内美子	名古屋学芸大学	
〃	阿部 稚里	津市立三重短期大学	
〃	今枝 奈保美	至学館大学	
	大杉 領子	鈴鹿医療科学大学	堀田千津子氏から交代
幹事(会計)	上島 寛之	三重大学教育学部附属小学校	
幹事(庶務)	北川 絵里奈	名古屋文理大学	
幹事	串田 修	静岡県立大学	
〃	小塚 明弘	小牧市民病院	
〃	中出 美代	東海学園大学	日本栄養改善学会理事
〃	三浦 綾子	常葉大学	
〃	三田 有紀子	椋山女学園大学	
監 事	榎 裕美	愛知淑徳大学	
〃	塚原 丘美	名古屋学芸大学	日本栄養改善学会理事長

第15回日本栄養改善学会東海支部会学術総会

開催日：2026年5月31日（日）

場 所：ウインクあいち

名古屋市中村区名駅 4-4-38

（JR 名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面

徒歩 5 分、ユニモール地下街 5 番出口 徒歩 2 分）

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会 学術総会長

回	氏 名	所 属	備 考
第1回	西堀すき江	東海学園大学	第8期
第2回	白木まさ子	常葉大学	第10期
第3回	長村 洋一	鈴鹿医療科学大学	第11期
第4回	辻 とみ子	名古屋文理大学	第12期
第5回	丸山 智美	金城学院大学	第13期
第6回	安藤 明美	愛知学泉大学	第14期
第7回	栗木 清典	静岡県立大学	第15期
第8回	森 圭子	愛知学院大学	第16期
第9回	今枝奈保美	至学館大学	中止
第10回	山田 紀子	岐阜市立女子短期大学	第18期
第11回	中出 美代	東海学園大学	第19期
第12回	三浦 綾子	常葉大学	第20期
第13回	今枝奈保美	至学館大学	第21期
第14回	梅原 頼子	鈴鹿大学短期大学部	第22期
第15回	加藤 昌彦	椋山女学園大学	第23期
第16回			第24期

実践栄養学研究セミナー（ファーストステップ編）

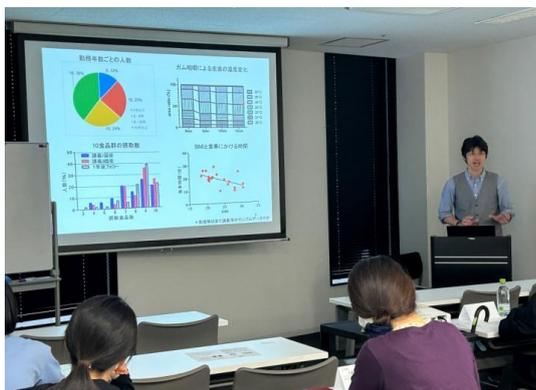
2024年6月30日（日）10時15分から16時（ウイंकあいち 1006 会議室）

- 1)はじめに
- 2)講義・座談会「分からないことを見える化してみよう」
- 3)パソコン演習「データをまとめてみよう」

1)では、セミナー参加者15名に対して、日本栄養改善学会 理事長 兼 東海支部支部長の塚原丘美先生からセミナーの開催の挨拶が行われ、高橋圭先生(名古屋文理大学)からセミナーの流れについて説明がありました。



2)の講師は高橋圭先生でした。普段の業務で困っていることやデータを「見える化」することで、業務の評価や改善点を見つけやすくなることに加え、研究発表の構成、論文(先行研究)の検索方法や注意点について説明がありました。次に、これから研究を行うに当たって①倫理的配慮、②研究の流れ、③統計処理の活用についての説明がありました。最後に、講義を踏まえて参加者と講師がグループに分かれて座談会を行いました。参加者がそれぞれ日常業務で困っている内容や調べてみたい事柄などについて話し合い情報を共有しました。



3)の講師は松下英二先生(名古屋学芸大学)でした。今回はファーストステップ編として統計ソフトではなく、エクセルを用いた演習を行いました。「ブロードストリート事件」をテーマとしたサンプルデータとワークシートを用いて変数と尺度、記述統計量の求め方、P値について、検定手法の選択などの説明がありました。また、統計ソフトについての説明もありました。



セミナー終了後に実施した参加者へのアンケートにおいて、全ての参加者から「満足」・「どちらかと言えば満足」の評価をいただきました。また、10月と11月に予定している初級編（愛知県栄養士会との共催）への参加意欲で「強く参加を希望する」と「どちらかと言えば参加したい」が8割を超える結果となりました。

(文責 実践栄養学研究セミナー講師一同)

実践栄養学研究セミナー（初級編）

2024年10月26日（日）10時00分から16時30分（名古屋会議室 名古屋駅前店第2会議室）

- 1) はじめに
- 2) 講義・グループワーク「研究の意義と研究計画の作り方」
- 3) パソコン演習「データのまとめ方と統計処理」

1)では、セミナー参加者23名に対して、日本栄養改善学会東海支部会支部長の後藤千穂先生からセミナー開催にあたっての挨拶が行われ、愛知県栄養士会との合同セミナーであることやその目的・意義について説明がありました。

2)の講師は名古屋文理大学の北川絵里奈先生で、実践研究の意義や研究計画立案の流れについて段階的に学びました。講義では、参加者が自身のリサーチクエスト（RQ）、研究デザイン、研究結果の予測を考えるワークが随時行われ、理解を深める機会となりました。また、文献検索の方法や研究倫理、利益相反についても詳しい説明がありました。最後に、参加者と講師がグループに分かれ、ワークを基にそれぞれのRQや研究デザインについてディスカッションし、情報を共有する場を設けました。



3)の講師は愛知学泉大学の上島寛之先生で、無料統計ソフト「EZR」を使用し、実際に操作を通して学習を進めました。まず、ソフトの起動から始め、画面構成の説明、データの読み込み方法、変数の作成や変更、データの保存、ソフトの終了といった基本操作を習得しました。その後、サンプルデータを用いてヒストグラムや散布図を作成し、グラフの色や軸の尺度を調整するなど、視覚的な表現方法についても学びました。さらに、相関係数の検定や対応のあるt検定といった統計的な分析手法についても取り組み、基本的な統計処理の流れを理解しました。



セミナー終了後に実施した参加者へのアンケートにおいて、セミナーの内容や時間について95%の方から「満足」・「どちらかと言えば満足」の評価をいただきました。次回11/30(土)には「論文の読み方」や「抄録の書き方」、「発表スライドの作り方」について講義と演習を実施する予定です。

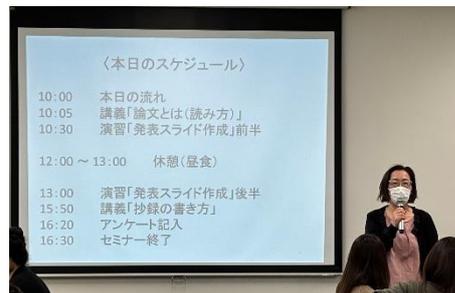
(文責 実践栄養学研究セミナー講師一同)

実践栄養学研究セミナー（初級編 第2回）

2024年11月30日（土）10時00分から16時30分（ウインクあいち 小会議室 1109）

1) はじめに

セミナーには22名が参加し、愛知県栄養士会 常務理事の吉田明子先生よりご挨拶がありました。また、「愛知県栄養士会実践報告会2024」の案内が行われました。



2) 講義「研究論文とは」「抄録の作り方」

高橋圭先生（名古屋文理大学）が講義を担当しました。

「研究論文とは」では、論文の区分や構成に関する説明があり、論文を読む際の重要なポイントについて学びました。「抄録の作り方」では、学会発表用の抄録作成における基本構造（タイトル、目的、方法、結果、考察）の重要性を学びました。また、構造化抄録のメリットや具体的な記載方法についても説明がありました。



3) 演習「前回の復習をふまえた発表スライドの作成」

松下英二先生（名古屋学芸大学）が演習を担当しました。

前半は第1回セミナーで学んだ「研究計画の作成」や「統計解析（EZRの使い方）」について復習を行いました。参加者は指定された論文を事前に読んで上で、リサーチクエストの立て方や研究デザインについてグループワークで検討し、理解を深めました。また、統計ソフトEZRを用いてサンプルデータの解析を行い、論文に記載されている検定結果を実際に出力する過程を学びました。

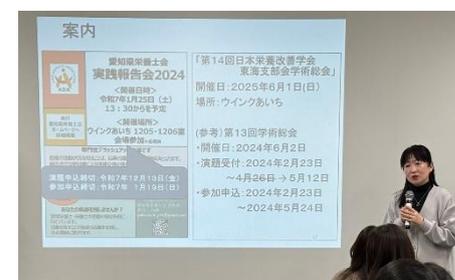


後半は「発表スライドの作成」を行いました。学会発表スライドの「悪い例」を改善する演習を通じて、スライド作成に必要なスキルを習得しました。また、スライドの構成、適切な図表の使用法、デザインの工夫、さらにPowerPoint操作のテクニックについて具体的に学ぶことができ、実践的な内容でした。



4) おわりに

日本栄養改善学会東海支部会支部長の後藤千穂先生より閉会の挨拶があり、愛知県栄養士会との共催で初開催されたセミナーについて感謝とともに、東海支部会学術総会への参加案内が行われました。



セミナー終了後のアンケートでは、参加者の100%が「満足」または「どちらかと言えば満足」と回答し、セミナー内容や運営について高い評価をいただきました。初級編として研究の基礎を学ぶ内容が充実しており、多くの参加者にとって学びの多い機会となりました。次回開催も期待されます。

（文責 実践栄養学研究セミナー講師一同）

2025年実践栄養学研究セミナー(ファーストステップ編)・生涯教育基本研修

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会

公益社団法人 愛知県栄養士会

職場での仕事内容、「見える化」してみませんか

「(パートさん・生徒さん・患者さんに)説明しているけど、これって効果があるのかな?」、「実践研究や実践報告って言われても何をしてよいか分からない」など思ったことはありませんか。そんなときは「見える化」することで解決するかもしれません。

データを集めたことがない方、実践研究を今まで行ったことがない方を対象に、「実践研究のいろ・は」を学ぶセミナーを行います。本セミナーを通して、あなたの不安や疑問を解決するための一歩を学んでみませんか。そして、同じように考えている管理栄養士・栄養士の仲間をつくりませんか。

1. 日時・場所・内容

2025年8月31日(日) 10:00-16:00

ウインクあいち 1601会議室

(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

1) 講義・グループワーク

「分からないことを見える化してみよう」

2) パソコン演習

「データをまとめてみよう」

***2024年開催のファーストステップ編と同じ内容です。**

2. セミナー対象者

25名 原則先着順

- ・研究に興味はあるが、ほとんどやったことがない実践栄養実務者
- ・windows パソコンを持参でき、Excel を使用できる方

*申し込み多数時、会員を優先することがあります。

3. 参加費

日本栄養改善学会東海支部	会員	1,000円
愛知県栄養士会	会員	1,000円
上記区分以外		1,500円

4. 日本栄養士会生涯教育単位

日本栄養士会生涯教育単位：実務 調査研究
1.0(講義)が付与されます。

5. 申し込み方法

以下の申し込みフォームにアクセスし、必要事項を記入してください。

申し込み期間：7月15日(火)～8月17日(日)

*締切に間に合わない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

【セミナー申し込みフォーム】

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/67fc8f20c60333265d9fd61f



←申し込みフォーム
QRコード

6. 講師(50音順)

日本栄養改善学会東海支部会会員の若手大学教員で行います。お気軽に参加ください。

上島 寛之 (三重大学教育学部附属小学校)

北川 絵里奈 (名古屋文理大学)

高橋 圭 (名古屋文理大学)

松下 英二 (名古屋学芸大学)

7. 問い合わせ先

公益社団法人 愛知県栄養士会

E-mail: kensyu@aichiken-eiyoushikai.or.jp

2025年 実践栄養学研究セミナー(初級編)・生涯教育基本研修

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会, 公益社団法人 愛知県栄養士会

データをまとめて報告・研究発表しましょう

これまでに学会等で研究発表を経験されていない研究経験の少ない実践栄養実務者や実務者を対象に行うセミナーです。研究計画の作り方、データのまとめ方、論文の読み方、スライドの作成練習など研究発表に必要な内容を学習・演習します(サンプルデータを使用し、持込のデータは使用しません)。

目標は学会での発表をできるようになることです。グループワークも行いますので、同じ目標の仲間をつくりましょう。専門業務の点検・評価と改善にもつながります。

1. 日時・場所・内容 (全面対面、オンデマンドなし)

①2025年9月21日(日) 10:00～16:30

ウインクあいち 小会議室 1309
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

1) 講義・グループワーク

「研究の意義」「研究計画の作り方」

2) パソコン演習

「データのまとめ方」「統計処理」

*事前に統計ソフト EZR(無料)をインストールしていただきます。インストール方法は別途案内します。

②2025年10月19日(日) 10:00～16:30

ウインクあいち 小会議室 1309

1) 講義

「論文の読み方」「抄録の書き方」

2) パソコン演習

「データのまとめ方から報告・研究発表まで」

③2025年12月14日(日) 10:00～16:30

ウインクあいち 小会議室 1208

1) 論文を用いたスライド発表(論文抄読)

*発表用のスライドは各自で事前に作成

2) 個別相談・情報交換会

***①②は2024年開催の初級編と同じ内容です。**

2. セミナー対象者

25名(先着順、原則全日参加できる方)

- ・研究を始めたいと思っている実践栄養実務者
- ・Windows パソコン持参で、Excel・Power Point への入力ができる方(講師がサポートできないことを御理解いただければ Mac PC も可)

3. 参加費(3日分の金額)

日本栄養改善学会東海支部	会員	9,000円
愛知県栄養士会	会員	9,000円
上記区分以外		15,000円

4. 日本栄養士会生涯教育単位

日本栄養士会生涯教育単位:実務 調査研究
1.0(講義)が1日につき1単位付与されます。

5. 申し込み方法

以下の申し込みフォームにアクセスし、必要事項を記入してください。

申し込み期間:7月15日(火)～9月7日(金)

*締切に間に合わない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/67fc8bd1c60333265d9fd56f



←申し込みフォーム
QRコード

6. 講師(50音順)

日本栄養改善学会東海支部会会員の若手教員で行います。お気軽に参加ください。

上島 寛之 (三重大学教育学部附属小学校)

北川 絵里奈 (名古屋文理大学)

高橋 圭 (名古屋文理大学)

松下 英二 (名古屋学芸大学)

7. 問い合わせ先

公益社団法人 愛知県栄養士会

E-mail: kensyu@aichiken-eiyoushikai.or.jp